

## 事業者部門会議の概要

### 1. テーマ 病院・介護福祉施設の省エネ対策（第2回）

### 2. 目的

- ・「長期エネルギー需給見通し」の“徹底した省エネ”との記載を踏まえ、電気・熱ともに需要が大きいものの、省エネ取組が不十分なケースが多いと想定される病院・介護分野の皆様に対し、来年度拡充される国の補助制度活用や **BEMS** を中心としたエネルギーマネジメントの導入効果等について情報提供するとともに、省エネ取組にあたっての課題共有し、効果的な啓発方法・マッチング支援策等を検討する。

### 3. 会議の開催

(1) 日時：平成 27 年 12 月 8 日(火) 午後 2 時～午後 4 時

(2) 場所：大阪府咲洲庁舎 18 階 会議室

(3) 出席者：(株)コム・トレード、日本テクノ(株)、キヤノンマーケティングジャパン(株)、大手前病院（(一社)大阪府病院協会 推薦）、社会医療法人弘道会（(一社)大阪府私立病院協会 推薦）、豊年福祉会天の川明星（大阪府社会福祉協議会 推薦）、（公社）大阪介護老人保健施設協会、（地独）大阪府立環境農林水産総合研究所  
オブザーバー：近畿経済産業局、関西電力(株)、大阪ガス(株)

#### (4) 概要

- ・おおさか版 **BEMS** 事業者 3 社から、病院・介護福祉業界における **BEMS** 等のシステム導入事例について具体的な事例を交えてご紹介いただき、その効果や投資回収の良さ等のメリットを共有。
- ・前回会議で情報提供の希望があった補助金獲得に向けた傾向と対策について、大阪府から情報提供した。
- ・大阪府から、病院・介護福祉施設における省エネの実施状況や現場の認識等について把握するためのアンケート調査の実施状況（中間集計）について報告するとともに、普及方策の案について提案し、意見交換を行った。

#### (5) 会議での主な意見

- ・補助金があるといっても、実施する病院側にも負担が生じるので、負担してまでやるのか、という点が問題になっている。申請にあたってのサポートをいただくとともに、経営改善にも役立つということを具体的に示していただきたい。

- ・認知度と実際の導入率との乖離が大きいのが意外。無料の省エネ診断がまだまだ知られていない。電気代は病院にとって大きな支出であり、消費増税などもある中で、大変な課題なので、改善事例とあわせて周知いただきたい。
- ・補助金の申請について、コンサルなどに依頼することになるが、実際には小規模な施設などはふるいにかけて落とされているのではないかと感じる。手間がかかるわりには確実ではない。今使えているものをわざわざ変えるところまで行かないのではないか。設備更新時期であれば、当然積極的に活用したいというのは当然。
- ・省エネ診断のことを案内すると、既に実施済みというところと、「うちはええわ」というところの2つに分かれる。新しいやり方や情報を提供していかないと進まない。老健施設の多くはオーナーの病院等があるので、そちらにはたらきかけて、トップダウンでやる方が効果的。